

令和8年度 No.1

中南の

令和8年6月30日発行

社会教育

こども・担当者のために
中南教育事務所
生涯・地域の応援隊

～中南社会教育推進に向けて～

当事務所は市町村の皆様との連携を密にしながら、生涯学習・社会教育の振興に総力を挙げて取り組みたいと思います。また、中南管内で行われる社会教育事業について「中南の社会教育」を通じてご紹介します。

今年度の中南教育事務所社会教育関係スタッフは以下のとおりです。よろしくお願いします。

所 長	岡 村 重 勝 (おかむら しげかつ)
次 長	棟 方 仁 人 (むなかた よしひと)
教育課長	秋 谷 啓 児 (あきや けいじ)
副 課 長	五十嵐 陽 子 (いがらし ようこ)
社会教育主事	鈴 木 敏 浩 (すずき としひろ)
指導主事	小 林 和 史 (こばやし かずふみ)



岡村 重勝 所長

中南 「管内社会教育関係課長・公民館長及び担当者会議」

【令和8年5月26日(火) 青森県武道館 会議室】

本県の社会教育行政における基本方向及び重点施策について理解を図るとともに、管内市町村の社会教育関係課長・公民館長及び担当者相互のネットワーク形成を図るための会議が県武道館で実施されました。中南管内七市町村の社会教育担当者が集う年一回の会議でもあり、貴重な情報交換の場となりました。

中南教育事務所からの説明・依頼の後は青森県総合社会教育センター教育活動支援課副課長・佐々木祥子氏から「伴走型支援について」と題して情報提供が行われました。令和7年度に弘前市で取り組んだ実践例を紹介しながらの説明は大変好評で、参加者から「事例を取り入れて、分かりやすい情報提供であった。」「他の自治体の取組等の情報をもっと知りたい。」という感想が聞かれました。また、情報提供の合間にアイスブレイクやペアトークを取り入れるなど、参加者が交流を深めながら学び合うことができました。



情報提供いただいた青森県総合社会教育センター
教育活動支援課副課長・佐々木祥子氏



アイスブレイクでセブンイレブンじゃんけんを行い
交流を深める参加者

中南「スポーツ推進委員中弘南平地区研修会」

【令和8年6月14日（日）藤崎町グラウンド】

講義 「東京2020オリンピック・パラリンピックに競技役員として参加して～すべては、地域スポーツから～」

講師 青森県教育委員会スポーツ健康課競技力向上対策室強化推進班 指導主事 成田 敦夫（なりた あつお）氏



講師 成田 敦夫氏

東京オリンピック・パラリンピックに陸上競技スターターとして参加された貴重な体験談をもとに、時折、クイズを交えながらのユーモアある講話を通じて、「オリンピックも地域の大会も基本的に、やることは同じである。しかし、地域では競技人口をはじめ、絶対的に大会運営を担う人材が不足している。この点を今後は改善しなくてはならない。」と指摘されました。米国等では、競技会後に著名な選手を招き、競技の枠を超えてビンゴゲームを行うなど、運動を楽しもうという雰囲気が非常に強いことを紹介していました。スポーツ推進委員の皆様にとって、今後、各事業運営に関する重要な示唆を与えてくれる貴重な講話となりました。

中南「スポーツ推進委員中弘南平地区研修会」

【令和8年6月14日（日）藤崎町グラウンド】

実技指導 青森県スポーツウェルネス吹矢協会 三上優香里（みかみゆかり）氏ほか5名

実 技 スポーツウェルネス吹矢

スポーツウェルネス吹矢（旧スポーツ吹矢）は、1998年に日本で生まれたスポーツです。腹式呼吸をベースにした基本動作は健康効果も促進され、誰でもどこでも手軽にできるスポーツとして取り組まれています。

当日は基本動作の習得を中心に、各地区のスポーツ推進委員が和気あいあいと楽しみながら、お互いの得点を競い合いました。



今後の予定

■スポーツ推進委員関係事業

12月頃（開催日未定）

令和8年度中弘南黒平地区

地域スポーツフェスティバル

場所：田舎館地区で開催！



編集後記

今回は中南教育事務所が主催した5月～6月の事業を紹介しましたが、次号からは各市町村に出かけて特色ある事業を取材して紹介したいと思っています。事業訪問した折には、取材へのご協力よろしくお願いします。

（文責）中南教育事務所 社会教育主事 鈴木敏浩